

ること、我が国に留まることなく広く海外にも落ちている。種をまきはったという事ではないかと思ひます。これを那須さんは一人でやってこられたんですが、なかなかこれを次に一人で引き継ぐなんて出来ないことだと思いますので、今日ご参加の皆さんも含めて我々や自然史博物館の人たちを中心に引き継いでいかないといけないではないんだろうかということ、この討論のまとめということにしたいと思ひます。

なお、会場には先輩、諸先生方がおられる中で我々がこういう格好で那須さんの業績を振り返るというのが必ずしも適当でなかったかも知れません。最後に那須さんが「若い連中のびのびやらせろ」というのをしょっちゅう言っておられたと思うんです。それに免じて今日不十分だった所はご勘弁を頂くということで討論を終わりたいと思ひます。

ありがとうございました。(編:波戸岡清峰)

*討論に参加された方(敬称略)の所属など

大庭重信:財団法人大阪市文化財協会

近藤洋一:野尻湖ナンマンゾウ博物館

佐々木秀彦:江戸東京たても園

高井健司:大阪市教育委員会

竹内 健:博物館コンサルタント(「博物館の友」代表)

富田克敏:元近畿大学教授

中瀬 勲:兵庫県立人と自然の博物館

西田泰民:新潟県立歴史博物館

楡井 尊:埼玉県教育局生涯学習部

本郷美佐緒:新潟大学

南 秀雄:財団法人大阪市文化財協会

山西良平:大阪市立自然史博物館

那須孝悌さん業績目録

論文

- 1957.7.3 那須孝悌, タヌキモ(狸藻)の研究. 自然観察のしい実験, 北陸館, 3-7.
- 1967 西山団体研究グループ(分担執筆), 京都盆地西南部, 西山山麓の大阪層群. 地球科学, 21(5), 1-10.
- 1968.6 横山卓雄・松岡長一郎・那須孝悌・田村幹夫, 古琵琶湖層群下部, 特に佐山果層について. 地質学雑誌, 74(6), 327-341.
- 1968.6 大西郁夫・那須孝悌, 花粉化石からみた鮮新-更新世境界に関する2・3の問題. 第四紀(12), 第四紀総合研究会連絡誌, 29-33.
- 1968.9 西南日本第四紀研究グループ(分担執筆), 西南日本の第四紀地殻変動. 地質学論集, (2), 39-42.
- 1968.10 那須孝悌, Pollenanalytical study of the Kawakami Lake Deposits in Nagano Prefecture, Japan. Mem. Fac. Sci. Kyoto Univ., Ser. Geol. & Mineral., 35(1), 109-118.
1969. 近畿グループ(分担執筆), 近畿地方の第四系. 地函研専報, 331-354.
- 1969.1 河内晋平・北沢和男・那須孝悌, ハガ岳東麓の地質 - とくに野辺山原層について-. 地質学雑誌, 75(1), 27-41.
- 1970.3 那須孝悌, 京都平安神宮境内の沖積層の花粉分析. 東山学園研究紀要, (15), 97-104.
- 1970.1 那須孝悌, 大阪層群上部の花粉化石について-堺港のボーリングコアを試料として-. 地球科学, 24(1), 25-34.
- 1970.7 那須孝悌, 古琵琶湖層群のPediastrum(緑藻)および花粉化石. 第四紀総合研究会1970年度シンポジウムプレプリント23-27.
- 1970.11 西山団体研究グループ・桂高校地学クラブ(分担執筆), 高槻北方丘陵の大阪層群. 地球科学, 24(6), 208-221.
- 1971.3 那須孝悌, 古琵琶湖層群のPediastrum(緑藻)および花粉化石. 「第四紀」(16), 第四紀総合研究会連絡誌, 88-92.
- 1972.8 那須孝悌, 近畿・東海地域における鮮新世植物群の消滅と第四紀植物群の発達. 日本地質学会関西支部報, (72), 4-6.
- 1972.8 那須孝悌, 第四紀の日本列島生物相. 生物科学(岩波), 24(1), 1-10.
- 1972.11 鎌掛団研グループ(分担執筆), 滋賀県蒲生郡, 鎌掛・駒月付近の古琵琶湖層群. 地質学雑誌, 78(11), 601-609.
- 1973 Research Group of Quaternary Tectonic Movement in C-Zone of UMP(分担執筆), Tectonic movement along Yura and Kako Rivers in the Quaternary Period, THE CRUST

- AND UPPER MANTLE OF THE JAPANESE AREA.
- 1973.5 近畿・東海地方新生代研究グループ(分担執筆), 近畿・東海地方における鮮新世・最新世の構造運動. 地球科学, 27(2・3), 66-80.
- 1974 那須孝悌, 花粉分析について. 考古学と自然科学, (7), 59-63.
- 1974.2 第四紀古植物研究グループ(分担執筆), 日本におけるウルム氷期の植生変遷と気候変動. 第四紀研究, 12(4), 161-175.
- 1974.3 深泥池団体研究グループ(分担執筆), 深泥池(みぞろがいけ) - 氷河時代のレリックをさぐる. 国土と教育, 4(6), 10-15.
- 1975.10 瀬戸剛・那須孝悌, 日本産アカウキクサ属(Azolla)化石の発見と現生種についての知見. 大阪自然史博研報, (29), 51-60, pls.4-7.
- 1976 深泥池団体研究グループ(分担執筆), 深泥池の研究. 地球科学, 30(1,2), 15-38, 122-140.
- 1976 Ishida, S., Nakagawa, Y., Nasu, T. and Nishiyama Res. Groop, Stratigraphy of the Kobiwako Group in Konan Area, south of Lake Biwa. Paleolimnol. Lake Biwa and Jap. Pleist., 4, 109-124.
- 1976.5 沖繩第四紀調査団(分担執筆), 沖繩および宮古群島の第四系 - とくに“琉球石灰岩”の層序について-. 地球科学, 30(3), 145-162.
- 1976.11 Nasu, T. and Seto, K., Fossil macrospores and massulae of *Salvinia natans* from the Pliocene and the Quaternary sediments in the Kinki and Tokai Districts, Japan. Bull. Osaka Mus. Nat. Hist., (30), 37-48, pls.6-7.
- 1977 市原寿文・井関弘太郎・大西清二・金子浩昌・那須孝悌・山内文, 縄文海進以後における九頭竜川下流域の埋積地形と低湿性遺跡に関する研究. 昭和51年度特定研究「古文化財」年次報告, B-6, 2-3.
- 1977.8 那須孝悌, 天然記念物「深泥池」(京都市)の現状と保護. (財)日本自然保護協会関西支部報, 6, 1-5.
- 1978 市原寿文・井関弘太郎・大西清二・金子浩昌・那須孝悌・山内文, 縄文時代の低湿性遺跡及びその周辺における埋積地形の真証的研究. 昭和52年度特定研究「古文化財」年次報告, 165-169.
- 1978.3 那須孝悌・瀬戸剛, ミズワラビの胞子形態. 大阪自然史博研報, (31), 113-117, pl.11.
- 1978.3 那須孝悌・飯田祥子, 日本産タデ属およびソバ属の花粉形態. 大阪自然史博研報, (31), 61-79, pls.6-9.

- 1979 市原寿文・井関弘太郎・大西清二・金子浩昌・那須孝悌・山内文, 縄文時代の低湿性遺跡及びその周辺における埋積地形の実証的研究. 昭和53年度特定研究「古文化財」年次報告, 159-168.
- 1980.2 那須孝悌, ウルム氷期最盛期の古植生について. 科研費総研A「ウルム氷期以降の生物地理」昭和54年度報告書, 55-66.
- 1980.3 野尻湖花粉グループ・野尻湖植物グループ(分担執筆), 野尻湖層の花化石と植物遺体. 地質学論集第19号「野尻湖周辺の人類遺跡と古環境」, 101-130.
- 1980.3 那須孝悌・瀬戸剛, 日本および周辺地域産イワヒバ属の孢子形態(予報). 大阪自然史博研報, (33), 107-119, pls.2 2-26.
- 1980.3 那須孝悌, 花粉分析からみた二次林の出現. 関西自然保護機構会報, (4), 3-9.
- 1980.3 市原寿文・山内文・井関弘太郎・那須孝悌・大西清二・加藤芳朗・金子浩昌・長谷川康雄, 縄文後期・晩期の低湿性遺跡と環境復元—福井市浜島遺跡, 青森県亀ヶ岡遺跡の調査例—. 文部省科研費特定研「自然科学の手法による遺跡・古文化財等の研究」総括報告書, 138-157.
- 1980.3 那須孝悌・山内文, 縄文後期・晩期低湿性遺跡における古植生の復元—福井市浜島遺跡, 青森県亀ヶ岡遺跡の調査例—. 文部省科研費特定研「自然科学の方法による遺跡・古文化財等の研究」総括報告書, 158-171.
- 1980.11 那須孝悌, 植物相からみた日本の中期更新世. 第四紀研究, 19(3), 217-224.
- 1981.3 那須孝悌, 深泥池の地史. 深泥池学術調査報告書「深泥池の自然と人」(京都市文化観光局), 11-34.
- 1981.3 市原寿文・井関弘太郎・大西清二・山内文・那須孝悌・長谷川康雄・加藤芳朗・金子浩昌, 縄文後・晩期における低湿性遺跡の研究. 文部省特定研「古文化財に関する保存科学と人文・自然科学」昭和55年度年次報告書, 177-198.
- 1981.6 那須孝悌, 縄文人は栽培ソバを食べた? . 科学朝日, 朝日新聞社, 52-55.
- 1981.8 松江実千代・伊藤敬子・坂本清子・植村純子・吉原のり子・那須孝悌, 日本産ヘラオモダガの花化石形態. 大阪市立自然史博物館研究報告, (35), 73-93, pls.4-6.
- 1982 樽野博幸・那須孝悌, 河内平野地下の中位段丘層相当層. 文部省科学研究費総研A「下末吉段丘」研究報告, (1), 125-129.
- 1982.3 那須孝悌, ソバの検出とその考古学的意義. シボヅシム 縄文農耕の実証性, 文部省科学研究費 特定研究「古文化財」総括版, 63-69.
- 1982.3 那須孝悌, 市原寿文・村越深・井関弘太郎・大西清二・塩原鉄郎・加藤芳朗・山内文・那須孝悌・長谷川康雄・金子浩昌・宮武頼夫・日浦勇, 縄文後・晩期における低湿性遺跡の特殊性と昆虫遺体の鑑定・保存に関する研究. 文部省特定研「古文化財に関する保存科学と人文・自然科学」昭和56年度年次報告書, 465-496.
- 1982.3 那須孝悌, 縄文時代後・晩期における低湿性遺跡の自然的背景—青森県亀ヶ岡遺跡を例として—. 文部省特定研『特定研究「古文化財」研究会話題提供要旨』昭和56年度, 19-22.
- 1983 両角芳郎・石井久夫・那須孝悌, 北摂山地の地質, 北摂の自然—第10回特別展「北摂の自然」解説—, 大阪市立自然史博物館, 6-14.
- 1983.3 市原寿文・加藤芳朗・那須孝悌・樽野博幸, 津軽七里長浜の縄文時代遺物包含層について. 考古学研究, 29(4), 70-82.
- 1983.10 那須孝悌・市原寿文, 「低湿性遺跡」および関連する用語の定義について. 考古学研究, 30(2), 98-102.
- 1983.11 那須孝悌, (辻・南木・小池)に対する評論) 縄文時代以降の植生変化と農耕—村田川流域を例として—. 第四紀研究, 22(3), 270-272.
- 1984 楡井尊・那須孝悌・柴崎達雄, 駿河湾石花海盆より得られたコア試料の花化石分析. 東海大学紀要海洋学部, (18), 13-26.
- 1984.3 野尻湖花粉グループ(分担執筆), 野尻湖層および貫ノ木層の花化石群集. 地団研専報27号「野尻湖の発掘3」, 83-106.
- 1984.3 那須孝悌・松江実千代, 海生単子葉植物アマモ属の花化石形態. 大阪市立自然史博物館研究報告, (37), 17-24, pls. 5-7.
- 1984.3 市原寿文・那須孝悌ほか, 縄文後・晩期における低湿性遺跡の特殊性に関する研究. 文部省特定研「古文化財に関する保存科学と人文・自然科学」総括報告書, 657-672.
- 1984.3 日浦勇・宮武頼夫・那須孝悌, 昆虫遺体群集による遺跡環境の復元に関する基礎的研究. 文部省科研費特定研「古文化財に関する保存科学と人文・自然科学」総括報告書, 411-429.
- 1984.12 那須孝悌, 環境考古学の定義と課題. 日本文化財科学会会報, (6), 5-6.
- 1985.3 那須孝悌, 日本における第四紀古昆虫学の現状と課題. 自然史研究, 2(1), 2-6, 大阪自然史博物館.
- 1986 吉川周作・那須孝悌・樽野博幸・古谷正和, 近畿地方中部に分布する後期更新世〜完新世の火山灰層について. 地球科学, 40(1), 18-38.
1987. Itihara, M., Kamei, T., Yoshikawa, S. & Nasu, T., Late Neogene and Quaternary stratigraphy of Kinki District, Japan. Itihara, M. and Kamei, T. eds. Proceedings of the First International Colloquium on Quaternary Stratigraphy of Asia and Pacific Area, Osaka, 1986, 7
- 1987.3 野尻湖花粉グループ(分担執筆), 下部野尻湖層・および(・)の花化石群集と上部野尻湖層の花化石層序学的対比. 地団研専報32号「野尻湖の発掘4」, 73-93.
- 1987.3 野尻湖生痕グループ(分担執筆), 第9次発掘で産出した野尻湖層の生痕化石. 地団研専報32号「野尻湖の発掘4」, 159-178.
- 1987.12 那須孝悌, 大阪市立自然史博物館第四紀研究室. 日本の生物, 文—総合出版, 1(10), 10-11.
- 1988 市原実・吉川周作・亀井節夫・那須孝悌, 近畿地方の第四紀層の層序区分. 地質学論集30, 日本の第四紀層の層序区分とその国際対比, 111-125.
- 1988.4 鈴木敬治・那須孝悌, 日本の鮮新—更新統の植物化石による分帯. 地質学論集, (30), 169-180.
- 1989 Kuo, J., K. Seto, T. Nasu, H. Iizumi and K. Aioi, Notes on Archaeozostera in relation to the Zosteraceae. Aquatic Botany (Elsevier Sci. Pub.), 34, 317-328.
- 1990.3 野尻湖花粉グループ(分担執筆), 貫ノ木層および下部野尻湖層の花化石群集と上部野尻湖層・【アジシオ】火山灰層堆積期以後の古環境変遷. 地団研専報, (37)「野尻湖の発掘5」, 61-76.
- 1990.3 野尻湖植物グループ(分担執筆), 野尻湖層の植物遺体—第10次野尻湖発掘および第5回陸上発掘—. 地団研専報, (37)「野尻湖の発掘5」, 77-84.
- 1992.1 那須孝悌・野尻湖花粉グループ, 野尻湖周辺における最終氷期の古植生と古気候変遷. 月刊地球, 14(1), 50-55.
- 1992.3 山西良平・樽野博幸・川端清司・石井久夫・那須孝悌, 淀川における4タイプのワンドの水質・プランクトンの比較調査結果. 自然史研究, 2(8), 97-128.
- 1992.11 野尻湖発掘調査団足跡古環境班(分担執筆), 上部更新統の野尻湖層で発見されたナウマンゾウの足跡化石. 地球科学, 46(6), 385-404 +iv-(photo).
- 1993.3 野尻湖花粉グループ(分担執筆), 野尻湖底ボーリングNJ88 試料の花化石群集と古環境変遷. 地団研専報, (41), 39-52.
- 1993.3 野尻湖花粉グループ(分担執筆), 第6回陸上発掘におけるナウマンゾウ化石産出層準の古環境. 野尻湖博物館研究報告, (1), 195-202.
- 1993.4 那須孝悌, 中国甘粛省霊台县雷家河層の花化石分析試料について. 仲谷英夫編「ユーラシアおよび北アメリカの新生代後期哺乳動物群と古環境の変遷史」研究報告, (1), 28.
- 1993.4 仲谷英夫・黄 万波・那須孝悌・武藤鉄司・三枝春生・渡部真人・宗 冠福・鄭紹華・劉金毅, 中国甘粛省霊台县雷家河層の発掘—ユーラシア及び北アメリカの新生代後期哺乳動物群と古環境の変遷史に関する調査報告—. 仲谷英夫編「ユーラシアおよび北アメリカの新生代後期哺乳動物群と古環境の変遷史」研究報告, (1), 38.
1994. 那須孝悌, 広域テフラ「豊陵—隠岐火山灰層」について. 第四紀, 26号, 67-70.

- 1994.3 那須孝悌, 沿海州南部の植物. 野尻湖博物館研究報告, 2号, 91-98.
- 1994.3 那須孝悌・伊東徳治・渡辺正巳, 植物化石からみた古環境. 富田林の足跡化石 - 100万年前の自然を復元する -, 富田林市石川化石発掘調査団, 103-128.
- 1994.12 T. Nasu and Palynological Research Group for Nojiri-ko Excavation, Changes of climate and vegetation during the Late Quaternary in Central Japan. "Abstracts" of "Seminar on Man and Environment" (Yogyakarta), 52.
- 1995.9.1 那須孝悌, 古代環境を読む. 古代に挑戦する自然科学, 「大学と科学」公開シンポジウム組織委員会, 122-135.
- 1996.3 野尻湖花粉グループ (分担執筆), 長野県北部の野尻湖における下部野尻湖層・B4 (上部更新統) 堆積期の古環境. 野尻湖博物館研究報告, 4, 87-95.
- 1996.3 野尻湖花粉グループ (分担執筆), 仲町遺跡における貫ノ木層 (94N-Q-11) の花粉化石群集と古環境. 野尻湖博物館研究報告, 4, 191-198.
- 1996.3 宮崎智美・那須孝悌, 中国西南部雲南省元謀盆地の後期新生代の花粉化石群集と古環境. 仲谷英夫編「ユーラシアおよび北アメリカの新生代後期哺乳動物群と古環境の変遷史」研究報告, (3), 68-84.
- 1996.3 那須孝悌・青山朋子, 花粉化石. 服部川足跡化石調査団「古琵琶湖層群上野累層の足跡化石」, 49-51.
- 1996.4.1 那須孝悌, 河内平野のおいたち. 理科教室, 39(4), 新生出版, 76-82.
- 1996.9 那須孝悌, 野尻湖と最終氷期の古環境 - 3湖周辺の古植生と古気候変遷. Urban Kubota, (35), 20-29.
- 1997 Nasu, T., M.Matsue, K.Sakamoto, M.Watanabe, H.Takemoto and A.Mizutani, Climatic and paleovegetational history during the Last Glacial Stage and Holocene in and around Lake Nojiri, Central Japan. (N.G.Jablonski ed.) The changing face of East Asia during the Tertiary and Quaternary.
- 1997.3 那須孝悌・西川喜朗, 安威川流域の脊椎動物相. (財) 大阪府文化財調査研究センター調査報告書, 9, 107-115.
- 1997.3 那須孝悌, 最終氷期の古気候変遷, 野尻湖ナウマンゾウ博物館研究報告, 第5号, 61-65.
- 1997.7 那須孝悌, 大阪市立自然史博物館. 地質学雑誌, 103(7), 706-707.
- 1997.10. 那須孝悌・飯田祥子, 青森県石亀遺跡 (縄文晩期) の花粉分析. 青森県石亀遺跡における亀ヶ岡文化の研究, 173-179.
- 1997.10 竹岡奈々絵・今村恵子・那須孝悌, 中国西南部雲南省元謀盆地の後期新生代の花粉化石群集と古環境 (2). 仲谷英夫編「ユーラシアおよび北アメリカの後期新生代哺乳動物群と古環境の変遷史」研究報告, (4), 28-44.
- 1998.4 渡辺正巳・那須孝悌・木村友美, ため池堆積物を対象とした花粉分析. 「第四紀」(第四紀総合研究会), 57-64.
- 1998.9 那須孝悌, 中国産「孔子鳥化石」購入問題について. 博物館研究, 33(9), 12-14.
- 1999.2 那須孝悌, 淀川の自然とクレップ水制. 大阪の歴史と文化財, 2, 69-74.
- 1999.3.31 那須孝悌, コダイアマモ化石に関する研究史と課題. コダイアマモの化石 - 三木茂教授コレクション -, 大阪市立自然史博物館, 1-5.
- 1999.10 那須孝悌, (巻頭言) 学芸員の地位向上と処遇改善. 博物館研究, 34(10), (No.377), 4-9.
- 2000.2 那須孝悌, 博物館における市民参加. 愛知県博物館協会平成9年度愛知県博物館協会歴史民俗部門研修会の記録「活きている博物館～歴史系博物館のこれから～」, 104-113.
- 2000.3 野尻湖花粉グループ (分担執筆), 長野県野尻湖周辺地域における約7万年前の古植生・古気候 - 琵琶島沖泥炭層の最上部から貫ノ木層の下部にかけての花粉分析 -. 野尻湖ナウマンゾウ博物館研究報告, 8, 153-160.
- 2000.8 Nasu, T., The course of renovation project for The Bandung Geological Museum, and expectation to the museum. Abstracts of International Symposium on Geological Museum Towards Ahead: Geological Museum in a Changing World, 3-5.
- 2002.10.4 那須孝悌, 完新世の古環境変遷と初期農耕の諸問題. 韓日合同シンポジウム推進委員会 (韓国側) 編「韓日合同シンポジウムおよび現地検討会韓日初期農耕比較研究」(大阪市学芸員等共同研究韓半島総合学術調査段発行), 7-33.
- 2003.3 野尻湖花粉グループ (分担執筆), 下部野尻湖層・および中部野尻湖層 . . . における花粉粒の堆積過程, 野尻湖ナウマンゾウ博物館研究報告11, 97-110.
- 2004 那須孝悌, 第四紀総研近畿センターでの活動. 第四紀, 35, 31-33.

報告書 (発掘調査・その他)

- 1967 那須孝悌, 堺第6区埋立地300mボーリングコアの花粉分析. 松下進編著「堺東北臨海工業地帯総合地質調査報告書」第2章地質編, 29-33 (大阪府).
- 1973.3 那須孝悌, 滋賀里遺跡の花粉および植物遺体. 湖西線関係遺跡調査報告書 (滋賀県教育委員会), 237-240.
- 1974 那須孝悌, 花粉分析. 菊川町岸本遺跡, 山口県埋蔵文化財調査報告, 31, 10-11.
- 1975.1 那須孝悌・飯田祥子, 青森県石亀遺跡 (縄文晩期) の花粉分析. 青森県田子町石亀遺跡第2・3次発掘調査概報, 6-10.
- 1975.3 那須孝悌, イモリ池湿地の花粉分析結果. 芦屋市イモリ池の植生学術調査報告書 (芦屋市建設部環境保全課), 23-24, pls.1-2.
- 1975.3 那須孝悌, 花粉分析. 山口県埋蔵文化財調査報告, 第31集「菊川町岸本遺跡」, 10-11, pl.7.
- 1975.3 那須孝悌, 山口市荻峠遺跡貯蔵穴中の植物遺体および花粉 (予報). 山口県埋蔵文化財調査報告, 第30集, 229-236.
- 1975.3 那須孝悌, 山口市下東遺跡土壌中の植物遺体および花粉 (予報). 山口県埋蔵文化財調査報告, 第30集, 195-205.
- 1976.2 那須孝悌, 花粉分析. O.K.S.・1ボーリング地質試料含有物分析調査報告書, 大阪表層地質研究会, 31-36.
- 1976.3 那須孝悌, 植物質遺物. 大阪市森の宮遺跡第三次調査概報 (大阪市教育委員会・難波宮址顕彰会), 19.
- 1978.12 那須孝悌・樽野博幸, 森の宮遺跡の地層と古環境. 「森の宮遺跡」第3・4次発掘調査報告書, 難波宮址顕彰会, 154-159.
- 1980.11 那須孝悌, 東大阪市遺跡保護調査会, 鬼虎川遺跡調査概要. 東大阪市遺跡保護調査会, p.44, 23 pls.
- 1980.12 高島徹・那須孝悌, 第・章 調査の目的と方法. 「亀井・城山」, 大阪文化財センター, 11-14.
- 1980.12 那須孝悌・樽野博幸, 第・章 基本層序 第3～6節. 「亀井・城山」, 大阪文化財センター, 20-26.
- 1980.12 那須孝悌, 第・章 自然遺物第3節植物遺体. 「亀井・城山」, 大阪文化財センター, 413-421, 1 pl.
- 1980.12 那須孝悌・坂本清子, 第・章 自然遺物第4節花粉分析. 「亀井・城山」, 大阪文化財センター, 423-431, 1 pl.
- 1980.12 寺川史郎・尾谷雅彦・那須孝悌・樽野博幸, 第IX章 亀井遺跡の変遷. 「亀井・城山」, 大阪文化財センター, 444-454.
- 1981.3 那須孝悌・樽野博幸・日浦勇・宮武頼夫, 難波宮下層遺跡出土の自然遺物. 「難波宮址の研究, 第7」報告編, 大阪市文化財協会, 228-243.
- 1981.3 那須孝悌・樽野博幸, 銅鐸鑄型の石質. 「鬼虎川の銅鐸鑄型」第7次発掘調査報告1 (東大阪市遺跡保護調査会), 12-14.
- 1982.3 那須孝悌・樽野博幸, 長原遺跡付近の地形と地質. 「大阪市平野区長原遺跡発掘調査報告 - 大阪市交通局地下鉄谷町線延長工事, 第31・32工区の発掘調査 -, 改訂版, 大阪市文化財協会, 193-196.
- 1982.3 那須孝悌・岡本素治・布谷知夫, 長原遺跡周辺の古植生. 大阪市平野区長原遺跡発掘調査報告 - 大阪市交通局地下鉄谷町線延長工事, 第31・32工区の発掘調査 -, 改訂版, 大阪市文化財協会, 207-213.
- 1982.7 那須孝悌・樽野博幸, 第3章鑄型の石材. (財) 東大阪市文化財協会「鬼虎川の金属器関係遺物」 - 第7次発掘調査報告2 -, 11.
- 1985.3 那須孝悌・松江実千代, 袋井市坂尻遺跡の花粉・胞子化石. 一般国道一号袋井バイパス (袋井地区) 埋蔵文化財発掘調査報告書「坂尻遺跡」自然科学編, 袋井市教育委員会, 59-69, pls.14-21.

- 1986.3 那須孝悌, 縄文時代のそば. 福井県史おろり, 資料編, 6-9.
- 1987.3 那須孝悌・樽野博幸, 東大阪市神並遺跡周辺の地層。「神並遺跡」東大阪市教育委員会・(財)東大阪市文化財協会, 102-103.
- 1987.3 那須孝悌・日浦勇・樽野博幸・宮武頼夫, . 自然史関係の遺物. 鬼虎川遺跡第12次発掘調査報告, (財)東大阪市文化財協会, 52-55.
- 1990.3 那須孝悌, 清水市冷川遺跡から出土した植物遺体(予報). 清水市教育委員会「冷川遺跡 - 遺物・自然科学的分析編一」, 187-190, pl.53.
- 1992.3 那須孝悌・松澤修, 2. 調査区の基本層序. 南湖粟津航路(2) 浚渫工事に伴う発掘調査概要報告書. 粟津湖底遺跡一大津市晴風町地先一, 滋賀県教育委員会・財団法人滋賀県文化財保護協会, 5-9.
- 1992.3 那須孝悌, 粟津湖底遺跡の火山灰層. 南湖粟津航路(2) 浚渫工事に伴う発掘調査概要報告書. 粟津湖底遺跡一大津市晴風町地先一, 滋賀県教育委員会・財団法人滋賀県文化財保護協会, 62-66.
- 1993.3 那須孝悌, 新池遺跡の地山層について. 新池, 高槻市教育委員会, 311-313.
- 1993.10.30 那須孝悌, 穂積遺跡の発掘から. 文化財ニュース 豊中, 豊中市教育委員会, 7.
- 1994.3.31 那須孝悌, 八藤遺跡出土の植物化石と古環境. 佐賀平野の阿蘇火砕流と埋没林, 上峰町教育委員会, 71-74.
- 1997.3.31 伊庭功・那須孝悌・松沢修, 南湖粟津航路(2)調査区の調査, 粟津湖底遺跡第3員塚(粟津湖底遺跡1)本文編 琵琶湖開発事業関連埋蔵文化財発掘調査報告書1, 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会, 24-25.
- 1998.3 那須孝悌, 植物・花粉化石と鎮西層堆積期の古環境. 鎮西町文化財調査報告書第17集「鎮西層(第三紀)の巨木化石 - ダイアピルによるタイムカプセル」, 63-69.
- 1999.3 那須孝悌, 静清バイパス関連の発掘調査資料に基づく静清平野巴川低地の層序・古環境について. 静岡・清水平野の埋没古環境情報考古学的調査と自然科学分析資料・建設省地質調査資料から見た古環境の様相 - 一般国道1号静清バイパス埋蔵文化財発掘調査 1984~1993-, (財)静岡県埋文調査研究所, 27-32.
- 1999.3.31 那須孝悌, 遺跡をとりまく諸環境. 穂積遺跡代14次・15次発掘調査報告, 豊中市教育委員会, 7-10.
- 1999.3.31 那須孝悌・清水篤, 基本層序. 穂積遺跡代14次・15次発掘調査報告, 豊中市教育委員会, 25-40.
- 1999.3.31 那須孝悌・清水篤, 穂積遺跡と縄文時代の豊中. 穂積遺跡代14次・15次発掘調査報告, 豊中市教育委員会, 173-180.
- 1999.3.31 木村友美・那須孝悌・渡辺正巳, 狭山池堆積物に記録された植生の変遷. 「狭山池」論考編, 狭山市教育委員会. 228-231.
- 2000.7 那須孝悌, 三瓶小豆原埋没林の意義について. 島根県景観自然課「三瓶埋没林調査報告書(平成10~11年度概報)」, 14-15.
- 2001.3.15 那須孝悌, 環瀬戸内地域(中国・四国地方)自然史系博物館ネットワーク推進協議会事業の主旨. 平成12年度事業報告集, 2-4.
- 2002.3 那須孝悌, 瓜破遺跡の畠状遺構から出土した種実. 大阪市平野区瓜破遺跡発掘調査報告, (財)大阪市文化財協会, 121-124.
- 1983.10 那須孝悌, 縄文時代のクリ. Nature Study, 29(10), 110-114.
- 1984.8 那須孝悌・松江実千代, アマモの花. Nature Study, 30(8), 87-91.
- 1985.6 那須孝悌, ミクロン「ミクロの世界」シリーズその1, Nature Study, 31(6), 63.
- 1985.7 那須孝悌, 虫めがね(拡大鏡, ルーペ)「ミクロの世界」シリーズその2. Nature Study, 75-76.
- 1985.8 那須孝悌, 顕微鏡「ミクロの世界」シリーズその3. Nature Study, 87.
- 1985.9 那須孝悌, 実体顕微鏡「ミクロの世界」シリーズその4. Nature Study, 31(9), 99.
- 1985.10 那須孝悌, 生物顕微鏡「ミクロの世界」シリーズその5. Nature Study, 31(10), 111.
- 1985.11 那須孝悌, 電子顕微鏡で見たオリーブの葉の裏. Nature Study, 31(11), 122.
- 1985.11 那須孝悌, 電子顕微鏡「ミクロの世界」シリーズその6. Nature Study, 31(11), 123.
- 1986.7 那須孝悌, 第13回特別展 大阪湾の自然. Nature Study, 32(7), 83-84.
- 1986.8 那須孝悌, 第四紀. Nature Study, 32(8), 87.
- 1986.12 那須孝悌, コケスギランの孢子. Nature Study, 32(12), 133-135.
- 1987.6 那須孝悌, コケスギランの孢子化石と古環境. Nature Study, 33(6), 68-71.
- 1987.12 那須孝悌, イチイガシの星状毛. Nature Study, 33(12), 133-134.
- 1989.4 那須孝悌, 弥生時代のナス. Nature Study, 35(4), 43-44.
- 1989.5 那須孝悌, 表紙の写真はなんの糸でしょう?. Nature Study, 35(5), 50.
- 1989.12 那須孝悌, ヒカゲノカズラの孢子. Nature Study, 35(12), 133-134.
- 1990.9 那須孝悌, 財団法人 栗林公園動物園. Nature Study, 36(9), 103-105.
- 1991.2 那須孝悌, 妹山樹叢とツルマンリョウ 華区系の植物一. Nature Study, 37(2), 18-19.
- 1992.5 那須孝悌, 蜂蜜のなかの花. Nature Study, 38(5), 52-55.
- 1992.6 那須孝悌, スギ(杉). Nature Study, 38(6), 1-2. (通算61-62だが60-61と誤植)
- 1993.6 那須孝悌, 液化現象. Nature Study, 39(6), 62.
- 1993.9 那須孝悌, 八女粘土と阿蘇火砕流. Nature Study, 39(9), 101-103.
- 1993.10 那須孝悌, 「愛知川の自然」の報告. Nature Study, 39(10), 115-117.
- 1994.12 那須孝悌, 峰の黒い砂山. Nature Study, 40(12), 134.
- 1995.1 那須孝悌, バンドンからの手紙(1)「ゴムの時間」. バンドンからの手紙(2)「乾期の果実」. Nature Study, 41(1), 5.
- 1995.5 那須孝悌, バンドン地質博物館(インドネシア). Nature Study, 41(5), 51-55.
- 1995.12 那須孝悌, 非対称山稜. Nature Study, 41(12), 134.
- 1996.4 那須孝悌, 花粉(かふん). Nature Study, 42(4), 51.
- 1996.5 那須孝悌, 花粉の動き. Nature Study, 42(5), 63.
- 1998.3 那須孝悌, 縄文時代の貯蔵穴. Nature Study, 44(3), 25-26.
- 1998.8 那須孝悌, 海辺の岩石砂漠 - 大阪の都市環境一. Nature Study, 44(8), 87-89.
- 1998.12 文; 那須孝悌・写真; 樽野博幸, 自然史博物館が買った「孔子鳥」化石について. Nature Study, 44(12), 11-12.
- 1999.1 那須孝悌, 自然史博物館の更なる発展を願って - 「花と緑と自然の情報センター(仮称)」建設中工一. Nature Study, 45(1), 10-12.
- 1999.3 那須孝悌, 春を待つミツガシワの花芽. Nature Study, 45(3), 26.
- 1999.10 那須孝悌, 星砂(ほしずな). Nature Study, 45(10), 110.
- 2000.6 趙 哲済・那須孝悌, 10万年前の大阪を描く - 科学者と芸術家による復元絵画一. Nature Study, 46(6), 5-8.
- 2001.2 那須孝悌, シナミザクラの花. Nature Study, 47(2), 14.
- 2001.3 那須孝悌, バンドン地質博物館の改善事業と開館式典. Nature Study, 47(3), 27-28.
- 2001.12 那須孝悌, 友の会会長川川昭平先生のご逝去を悼む.

ネイチャースタディ

- 1973.4 那須孝悌, 新学芸員. Nature Study, 19(4), 11.
- 1974.12 那須孝悌, フウの葉について. Nature Study, 20(12), 9-10.
- 1977.4 那須孝悌, 日本海をこえてきたマオウ(麻黄)属の花. Nature Study, 23(4), 41-43.
- 1977.10 那須孝悌, 弥生時代の台風 - シダ植物 Stenochlaena の孢子化石 -. Nature Study, 23(10), 110-112.
- 1978.12 那須孝悌, ソバの花. Nature Study, 24(12), 9-12.
- 1980.8 那須孝悌, 『象狩りをした人たち - ぼくらの野尻湖発掘』によせて. Nature Study, 26(8), 86-88.
- 1983.2 那須孝悌, コダイアモマー - 生痕化石説の背景一. Nature Study, 29(2), 15-19.

Nature Study, 47 (12),135-136.

著書・編著書

- 1970.11.10 地学団体研究会地学事典編集委員会編「地学事典」(項目執筆). 平凡社(東京)
- 1975 大阪市立自然史博物館編(分担執筆), 地球は生きものでいっばい一人のくらしと自然一, 大阪市立自然史博物館展示解説, 2, 2-5.
- 1975 那須孝悌, ナウマンゾウ・サヌカイト・仮製地形図. 地球は生きものでいっばい一人のくらしと自然一, 大阪市立自然史博物館 展示解説, 2, 2-5.
- 1975 那須孝悌, 大阪の地下. 地球は生きものでいっばい一人のくらしと自然一, 大阪市立自然史博物館 展示解説, 2, 24-25.
- 1975 那須孝悌, メタセコイアの化石. 地球は生きものでいっばい一人のくらしと自然一, 大阪市立自然史博物館 展示解説, 2, 34-34.
- 1975 那須孝悌, 石器をうみだした山一上上山一, 大阪市立自然史博物館, 1-7.
- 1977.10 千地万造・両角芳郎・石井久夫・那須孝悌・樽野博幸・瀬戸剛・岡本素治・布谷知夫・日浦勇・宮武頼夫・柴田保彦・谷幸三・富永修・桂孝次郎, 和泉山脈の自然, p.52, 大阪市立自然史博物館.
- 1977.10 那須孝悌・瀬戸剛, コダイアマモ. 和泉山脈の自然, 16-17, 大阪自然史博物館.
- 1977.9.1 湊正雄監修・地学団体研究会編(分担執筆), 日本の自然. 平凡社(東京), p.223.
- 1977.12.24 井尻正二・那須孝悌, 人類の誕生一化石がかたる地球の歴史5一. 千代田書房(東京), p.157.
- 1978.2.20 野尻湖発掘調査団編(分担執筆), ぼくらの野尻湖人一ジュニアのための発掘ガイドブック. 講談社(東京), p.267.
- 1979.10.17 井尻正二編(分担執筆), 大氷河時代. 東海大学出版会, p.227.
- 1981.9 那須孝悌・樽野博幸, 河内平野の生いたち. 大阪市立自然史博物館第8回特別展解説書, p.52.
1982. 柴崎達雄・新堀友行共編(分担執筆), 「第四紀」第2版. 地球科学講座第11巻, 共立出版(東京), p.370.
- 1983.11.1 今西錦司総監修(分担執筆), ローム君の京都博物日記. ローム®, p. 158.
- 1985.12.19 那須孝悌, 3 先土器時代の環境. 岩波講座「日本考古学」第2巻「人間と環境」, 52-109.
- 1986.3.31 Nasu,T. and Seto,K., Spore morphology of Japanese pteridophytes, Part I.Spec. Publ. Osaka City Mus. Nat. Hist.,(16-17): 174 pls.; (18): 42 ps.
- 1987.7 日本の地質「近畿地方」編集委員会(分担執筆), 日本の地質6「近畿地方」. p.297, 共立出版(東京)
- 1987.7 那須孝悌・天白俊馬, 第3章3.4節中へ上部更新統および完新統(1)概説. 「日本の地質6 近畿地方」, 共立出版(東京), 157-158.
- 1987.7 那須孝悌, (2)大阪平野. 「日本の地質6 近畿地方」, 共立出版(東京), 158-160.
- 1987.7 石井久夫・那須孝悌, (3)紀伊半島. 「日本の地質6 近畿地方」, 共立出版(東京). 160-162.
- 1987.7 那須孝悌・天白俊馬, (5)由良川・加古川. 「日本の地質6 近畿地方」, 共立出版(東京), 163-164.
- 1989.5 永井昌文・那須孝悌・金開恕・佐原真共編, 「弥生文化の研究」第1巻「弥生人とその環境」. 雄山閣出版(東京), p.203.
- 1989.5 那須孝悌, 4 活動の舞台: 概論. 「弥生文化の研究」第1巻「弥生人とその環境」, 雄山閣出版(東京), 119-130.
- 1991.2 那須孝悌, ナウマンゾウをめぐる古環境. 日本の長鼻類化石, 築地書館, 170-177.
- 1993.3.7 第11次野尻湖発掘足跡古環境班(分担執筆), 足跡の化石一発掘の手引き. 野尻湖発掘調査団, p.41.
- 1993.3.31 那須孝悌, 「花粉」. 大阪市立自然史博物館ミニガイド No. 10, p.32.
- 1993.6 那須孝悌・市原実, 8 京都盆地・亀岡盆地, 大阪層群, 創元社, 101-109.
- 1993.12 那須孝悌, 旧石器時代の環境. 日本歴史館, 小学館, 52-53.
- 1993.12 那須孝悌, 縄文時代の環境. 日本歴史館, 小学館, 58-59.
- 1994.11 「ゾウの足跡化石調査法」編集委員会(編著分担), ゾウの足跡化石調査法. 地学団体研究会, 地学ハンドブックシリーズ9, p.128.
- 1996.10 地学団体研究会編「新版 地学辞典」(項目執筆). 平凡社, p.1443.
- 1997.3 大阪府漁業史編さん協議会編(分担執筆), 大阪府漁業史. 第一法規出版, p.1032.
- 1997.3 那須孝悌, 第一編第一章大阪湾と淀川のおいたち. 大阪府漁業史, 第一法規出版, 23-38.
- 1997.3 那須孝悌, 第6 章湖の変遷. 野尻湖発掘調査団編著「最終氷期の自然と人類」, 共立出版, 139-152.
- 1999 永原慶二監修, 岩波 日本史辞典, (項目執筆), 岩波書店, p.1802.
- 2003.7 那須孝悌・趙哲濟, 第1章第2節地層の見方. 環境考古学マニュアル, 同成社, 33-53.
- 2003.7 那須孝悌, 第2章植物学と考古学第1節総論. 環境考古学マニュアル, 同成社, 103-110.
- 2003.7 那須孝悌, 終章まとめ一第四紀学と考古学. 環境考古学マニュアル, 同成社, 391-398.

講演要旨

- 1972 近畿.東海地方新生代研究グループ・林隆夫・藤田和夫・市原実・松岡敦充・吉川周作・石田志朗・亀井節夫・牧野内猛・中川要之助・那須孝悌・横山卓雄・古川博恭・桑原徹・松井和夫・森一郎・森忍・柴田博・山田純・吉野道彦・三梨昂・安藤勝利・田中重明・木村一朗, 近畿・東海地方における鮮新世・最新世の構造運動(演旨), 地学団体研究会総会資料集, 26, 地学団体研究会
- 1976.11.14 那須孝悌, 花粉分析と胞子. 第2回 花粉科学ゼミナール講演要旨, 日本花粉学会・花粉研究会共催.
- 1977.4 那須孝悌, 近畿地方における完新世の古環境と植生変遷. 第24回 日本生態学会講演要旨集.
- 1979 那須孝悌, 植物相からみた中期更新世(演旨). 日本第四紀学会講演要旨集, 20-22.
- 1981 樽野博幸・那須孝悌, 河内平野地下の完新統および上部更新統の層序. 日本第四紀学会講演要旨集, 138-141.
- 1981 那須孝悌・樽野博幸, 河内平野の地史にまつわる諸問題. 日本第四紀学会講演要旨集, 138-141.
- 1982.5 那須孝悌・野尻湖花粉グループ・野尻湖植物グループ, 野尻湖層産の植物遺体および花粉・胞子化石. 日本地質学会第89年学術大会講演要旨.
- 1987 市原実・吉川周作・亀井節夫・那須孝悌, 近畿地方の第四紀層の年代層序区分(演旨). 日本地質学会学術大会講演要旨,94, (日本地質学会)
- 1988.4 那須孝悌, 沖繩本島北部の許田および宇那覇段丘構成層から産出した植物遺体と花粉化石. 日本地質学会第95年学術大会(琉球大学)講演要旨.
- 1988 那須孝悌, 羊歯植物コケスギランの生態と胞子化石(演旨). 日本第四紀学会講演要旨集, 18, 日本第四紀学会
- 1989.5 田村幹夫・松岡長一郎・亀井節夫・野洲川足跡化石学術調査団, 古琵琶湖層群から発見された足跡化石(1)-総説-. 日本地質学会第96年学術大会(茨城大学)講演要旨. 254.
- 1989.5 川辺孝幸・那須孝悌・田村幹夫・石井久夫・野洲川足跡化石学術調査団, 古琵琶湖層群から発見された足跡化石(2)-堆積環境-. 日本地質学会第96年学術大会(茨城大学)講演要旨. 255.
- 1990 那須孝悌, 清水市冷川遺跡における縄文時代早期の植物遺体群集(演旨). 日本第四紀学会講演要旨集,20, (日本第四紀学会)
- 1991 趙哲濟・那須孝悌, 考古遺跡における遺構面と遺物包含層(演旨). 日本地質学会第98年学術大会講演要旨, (日本地質学会)
- 1993.1 仲谷英夫・黄万波・那須孝悌・武藤鉄司・三枝春生・渡部真人・宗冠福・鄭紹華・劉金毅, 中国甘肅省靈台県雷家河層の発掘一ユーラシア及び北アメリカの新生代後期哺乳類動物群と古環境の変遷史に関する調査報告一(演旨). 日本古生物学会年會講演予稿集,(日本古生物学会)
- 1993.4 那須孝悌・野尻湖花粉グループ, 花粉分析にもとづく長野県野尻湖周辺における過去9万年間の古植生・古気候変遷史. 日本地質学会第100年学術大会(東京大会), 347.
- 1994.1 仲谷英夫・那須孝悌・武藤鉄司・川辺孝幸・三枝春生・

- 黄万波・宗冠福・鄭紹華・劉金毅, 中国甘肅省靈台県雷家河層の発掘(その2)(演旨), 日本古生物学会年会講演予稿集,(日本古生物学会)
- 1994 仲谷英夫・那須孝悌・武藤鉄司・川辺孝幸・三枝春生・鄭紹華・黄万波・宗冠福・劉金毅, 中国甘肅省靈台県の鮮新統雷家河層の哺乳類動物相と古環境(演旨), 日本地質学会第101年学術大会講演要旨,(日本地質学会)
- 1995.4 仲谷英夫・板谷徹丸・乙藤洋一郎・兵頭政幸・佐藤裕司・卜部厚志・宮崎智美・江能人・薛順榮・尹濟雲・吉学平・玉井雅人・堀田暁子・ソグチツク・松浦康・那須孝悌・三枝春生, 中国南部雲南省元謀盆地の新生代後期の哺乳動物群とその年代・環境(予報)(演旨), 日本地質学会第102年学術大会講演要旨,(日本地質学会) 日本地質学会第102年学術大会講演要旨,(日本地質学会)
- 1995.7 趙哲濟・川辺孝幸・近藤洋一・那須孝悌・樽野博幸, 野尻湖足跡古環境における団体研究法の実践。普及講演・シンポジウム要旨集, 地学団体研究会,
- 1997.3 仲谷英夫・卜部厚志・武藤鉄司・加藤茂弘・兵頭政幸・山中千博・池谷元伺・那須孝悌・佐藤裕司・薛順榮・尹濟雲・吉学平・板谷徹丸・竹岡奈々絵・今村恵子・堀田暁子・峯本須美代・岡俊英・宮崎智美・ソグチンケン・松浦康, 中国西南部雲南省元謀盆地の後期新生代古人類化石産出層の古環境と地質年代(演旨), 地球惑星科学関連学会1997年合同大会予稿集。
- 1997.10 卜部厚志・仲谷英夫・武藤鉄司・加藤茂弘・薛順榮・那須孝悌・卜部智美・竹岡奈々絵・今村恵子, 中国西南部雲南省元謀盆地の後期新生代古人類化石産出層の堆積環境と花粉分帯(演旨), 日本地質学会第104年学術大会講演要旨,(日本地質学会)
- 1997 矢野孝雄・松本ゆき夫・那須孝悌・樽野博幸・堀苑孝志・後藤宏爾, 溶岩流荷重によって発生した砕屑物ダイアブル-佐賀県鎮西町岸本採石場における松浦玄武岩/鎮西層境界の変形-(演旨), 日本地質学会第104年学術大会講演要旨,(日本地質学会)
- 1998 仲谷英夫・兵頭政幸・三枝春生・卜部厚志・那須孝悌・ラテナッセンベンジャブン・吉学平・薛順榮・尹濟雲・長岡信治・高安克己, 後期新生代ジオバイオトラバース研究グループ, ユーラシア東南部の後期新生代哺乳類動物相と古環境の変遷史とその地質年代(演旨), 地球惑星科学関連学会合同大会予稿集,(日本地震学会・日本火山学会・日本測地学会・日本地球化学会・日本惑星科学会)
- 2000 那須孝悌・野尻湖花粉グループ, 長野県野尻湖とその周辺地域における上部更新統花粉層序と人類活動との関係について(演旨), 日本地質学会第107年学術大会講演要旨,(日本地質学会)
- 2000 加藤茂弘・仲谷英夫・卜部厚志・武藤鉄司・兵頭政幸・那須孝悌・薛順榮, 東部ユーラシアにおける古環境の変遷とヒト科の出現-南中国を例として-(演旨), 日本地質学会第107年学術大会講演要旨, 28-28,(日本地質学会)
- 2001.9 那須孝悌, 自然科学と考古学研究の協調-現状と課題-。第50回埋蔵文化財研究会「環境と人間社会」発表要旨集, 177-180。

その他

- 1981.6.3 那須孝悌, 現代の奇跡深泥池(25) 生い立ちは約2万年前地層・。京都新聞
- 1981.6.4 那須孝悌, 現代の奇跡深泥池(26) 京の歴史、解くカギ 地層・。京都新聞
- 1986.10 那須孝悌, コケスギランの小胞子。博物館だより, 1, 信濃町立野尻湖博物館
- 1994.1.1 那須孝悌, スギ(杉)。理数 中理編, ④新興出版社啓林館, 表紙・
- 1995.3.20 那須孝悌, インドネシアで考えたこと。信州大学文理学部同窓会報(22), 15-16。
- 1995.9 那須孝悌, 本の紹介「花粉学事典」。第四紀総合研究会連絡紙, 55, 11-12。
- 1996.1 那須孝悌, お正月を飾る植物-それぞれの歴史。新・おおさか不思議発見, 大阪市教育振興公社, 24-25。
- 1996.12.10 那須孝悌, 火山のない大阪に降った火山灰。新・おおさか不思議発見, 大阪市教育振興公社, 24-25。
- 1997.4.1 那須孝悌, 松の花と葉。OSAKA-JIN, (財) 大阪都市協会, p. 71。
- 1997.5.31 那須孝悌, 新堀さんに学んだ事。新堀友行さん追悼文集 刊行世話人会編「ゆずりは-新堀友行さんを偲んで-」, 115-118。
- 1998.3.1 那須孝悌, コダイアマモの化石。OSAKA-JIN, (財) 大阪都市協会, 66。
- 1988.6 那須孝悌, 大阪市立自然史博物館 第25回特別展「都市の自然」。地質ニュース, 68。
- 2000.11.12 那須孝悌, 自然史博物館と友の会の更なる発展を。さつき36号, 堀会, 4-8。
- 2001.1 那須孝悌, 感性をマッサージする。季刊ポテトチップス, No.20, 18-19。

(編集注: この目録は渡邊正巳氏が作成された業績リストを那須孝悌さんを追悼する会の事務局がアレンジしたものです)

編集より

本誌は2005年9月3日に大阪市立自然史博物館で行われた那須孝悌追悼シンポジウムを, 当日配布された小冊子及び録音された総合討論をもとに, 大阪市立自然史博物館編集委員会(波戸岡清峰)が編集したものである。なお, 本誌をまとめるにあたり, 総合討論の録音テープを文書に書き起こしていただいた山下和子氏, ならびに, 那須孝悌前館長の肖像スケッチをお貸しいただいた山下裕子氏にお礼申し上げる。